

資料4 - 1 有害大気汚染物質のモニタリング結果（年平均値）〔平成23年度〕

（単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）

物質名	(北区) 菅北小学校	(平野区) 摂陽中学校	(大正区) 平尾小学校	(城東区) 聖賢小学校	(北区) 梅田新道	(西淀川区) 出来島小学校	市内平均	環境基準 (指針値)
ベンゼン	1.2	1.3	1.3	1.3	2.0	1.5	1.4	$3\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下
トリクロロエチレン	1.0	2.1	0.99	1.0	-	-	1.3	$200\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下
テトラクロロエチレン	0.31	0.67	0.42	0.46	-	-	0.47	$200\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下
ジクロロメタン	2.0	6.0	4.0	3.6	-	-	3.9	$150\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下
アクリロニトリル	0.22	0.24	0.29	0.18	-	-	0.23	( $2\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下)
塩化ビニルモノマー	0.12	0.050	0.049	0.052	-	-	0.068	( $10\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下)
水銀及びその化合物	0.0026	0.0025	0.0026	0.0026	-	-	0.0026	( $0.04\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下)
ニッケル化合物	0.010	0.0079	0.013	0.0084	-	-	0.010	( $0.025\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下)
クロロホルム	0.34	0.30	1.4	0.66	-	-	0.67	( $18\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下)
1,2-ジクロロエタン	0.15	0.15	0.14	0.14	-	-	0.15	( $1.6\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下)
1,3-ブタジエン	0.16	0.19	0.17	0.17	0.44	0.24	0.23	( $2.5\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下)
ヒ素及びその化合物	0.0021	0.0024	-	-	-	-	0.0022	( $0.006\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下)
ホルムアルデヒド	4.8	4.1	4.7	4.5	4.2	4.2	4.4	-
アセトアルデヒド	5.0	3.4	4.8	4.0	2.8	5.4	4.2	-
酸化エチレン	0.096	0.15	0.11	0.11	-	-	0.12	-
ベンゾ[ a ]ピレン	0.00021	0.00026	0.00027	0.00021	-	0.00033	0.00025	-
クロム及びその化合物	0.0082	0.0088	0.014	0.0049	-	-	0.0091	-
ベリリウム及びその化合物	0.000046	0.000046	-	-	-	-	0.000046	-
マンガン及びその化合物	0.031	0.033	0.064	0.030	-	-	0.039	-
トルエン	13	16	14	15	-	-	14	-
キシレン類	2.6	3.6	3.1	3.0	-	-	3.1	-

注 .  :環境基準値が設定されている項目  
 :指針値が設定されている項目

資料4 - 2 ダイオキシン類環境調査結果（平成23年度）

1 大気調査結果

（単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>）

調査地点	平成23年度 年平均値	測定結果の 最小値～最大値	年間測定 回数	（参考） 平成22年度 年平均値
菅北小学校（北区）	0.029	0.018～0.048	4	0.030
平尾小学校（大正区）	0.041	0.028～0.069	4	0.048
淀中学校（西淀川区）	0.040	0.032～0.048	4	0.047
茨田北小学校（鶴見区）	0.056	0.023～0.13	4	0.028
摂陽中学校（平野区）	0.086	0.050～0.18	4	0.098
住吉区役所（住吉区）	0.10	0.041～0.28	4	0.082
勝山中学校（生野区）	0.052	0.029～0.087	4	0.039

（注）・環境基準：年平均値で0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下

- ・試料採取日： 春季：平成23年5月12日～5月19日 夏季：平成23年8月18日～8月25日
- 秋季：平成23年10月20日～10月27日 冬季：平成24年1月12日～1月19日
- （夏季調査における淀中学校の調査期間は、平成23年9月15日～9月22日である。）

2 水質・底質調査結果（河川・海域）

（単位：pg-TEQ/L（水質）、pg-TEQ/g（底質））

調査地点		水質	底質	調査地点		水質	底質	
河川	桜宮橋（大川）	0.26	50	河川	住之江大橋下流1100m（住吉川）	0.14	120	
	天神橋〔右〕（堂島川）	0.78	4.7		南弁天橋（平野川）	0.62	83	
	天神橋〔左〕（土佐堀川）	0.64	1.5		本町橋（東横堀川）	0.88	3.9	
	大黒橋【深里橋】**（道頓堀川）	0.90	130		下城見橋（第2寝屋川）	0.32	15	
	北港大橋下流700m（正蓮寺川）	0.12	55		今津橋（寝屋川）	1.9	9.1	
	春日出橋（六軒家川）	0.20	61		京橋（寝屋川）	0.89	0.94	
	天保山渡（安治川）	0.14	39		小松橋【江口橋】*（神崎川）	0.62	1.4	
	甚兵衛渡（尻無川）	0.17	87		千船橋（神崎川）	0.38	150	
	千本松渡（木津川）	0.21	110		海域	大阪港関門外	0.068	14
	船町渡（木津川運河）	0.12	150			南港	0.11	3.9
	城見橋（平野川）	0.55	82			神崎川河口中央	0.25	61
	天王田大橋（平野川分水路）	0.15	29			淀川河口中央	0.15	7.3
	【左専道大橋】*（平野川分水路）	0.15	29			木津川河口中央	0.22	64
	徳栄橋【中茶屋橋】*（古川）	3.4	82			No.5 ブイ跡	0.11	14

（注）・環境基準・・・水質：年平均値で1pg-TEQ/L以下、底質：150pg-TEQ/g以下

- ・試料採取日・・・水質：年1～4回実施 平成23年6月3日～平成24年1月10日
- 底質：年1回実施 平成23年7月15日～7月26日

・\*は【 】内に示した地点で底質の採取を行った。

・\*\*大黒橋については工事中により試料採取ができなかったため、予定地点の周辺（深里橋）で水質・底質の試料採取を行った。

3 地下水調査結果（単位：pg-TEQ/L）

調査地点	調査結果
淀川区西中島5	0.058
阿倍野区阿倍野筋1	0.065

（注）・試料採取日：平成24年1月20日～25日

- ・環境基準：1pg-TEQ/L以下（年間平均値）

4 土壌調査結果

（単位：pg-TEQ/g）

調査地点	調査結果
波除小学校（港区）	0.36
佃西小学校（西淀川区）	0.44
常盤小学校（阿倍野区）	0.89
鶴町南公園（大正区）	7.8
日之出公園（東淀川区）	0.040
苅田南公園（住吉区）	1.8

（注）・試料採取日：平成23年7月26日～8月4日

- ・環境基準：1000pg-TEQ/g以下

（調査指標値：250pg-TEQ/g以上）

5 底質調査結果

(1) 港湾区域における平成 15～17 年度の底質調査結果

平面方向

(単位：pg-TEQ/g 乾重)

調査区域	調査地点数	環境基準超過地点数	環境基準超過濃度範囲
正蓮寺川〔1400m〕	43 地点	6 地点	180～340
大正内港(福町堀)〔1100m〕	62 地点	39 地点	160～2400
木津川運河及び河口付近〔2300m〕	114 地点	73 地点	160～5900
木津川〔3800m〕	175 地点	58 地点	160～430
旧住吉川〔1600m〕	41 地点	9 地点	170～260
尻無川〔1200m〕	79 地点	12 地点	160～240
三十間堀川〔400m〕	12 地点	4 地点	160～210

\* 環境基準超過地点数については、平成 14 年度の既存調査結果を含む。

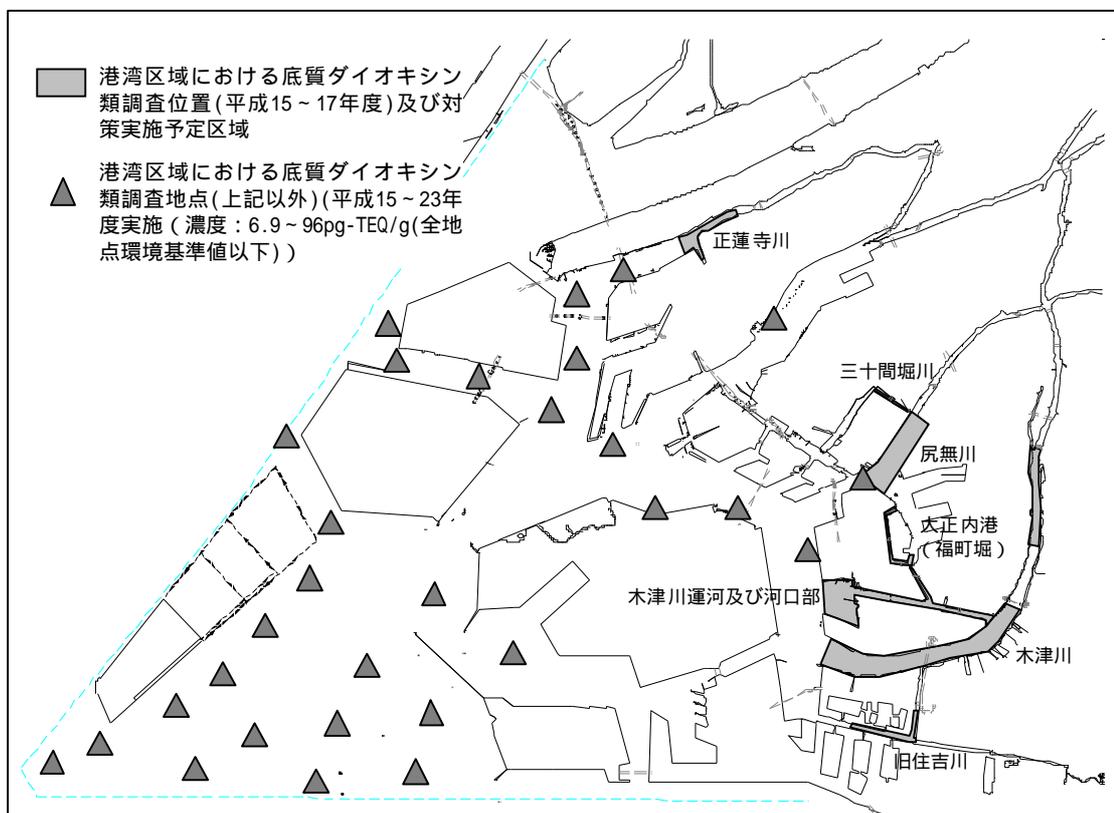
深度方向

(単位：pg-TEQ/g 乾重)

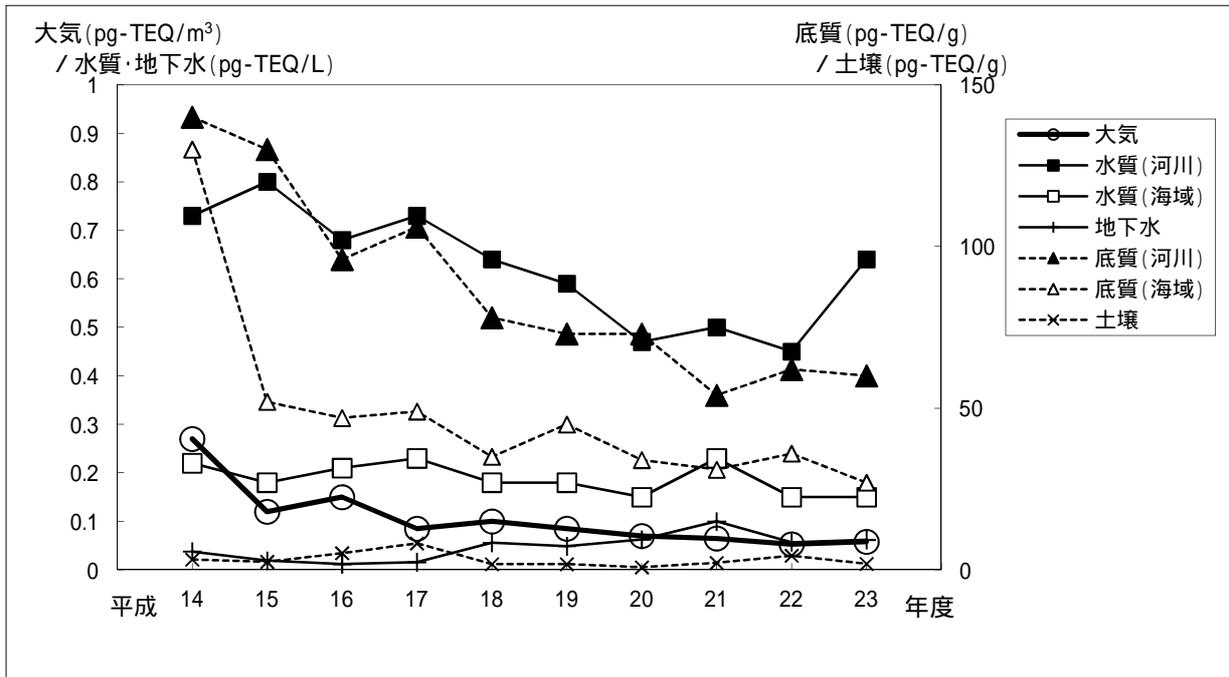
調査区域	調査地点数 〔調査箇所数〕	環境基準超過地点数 〔環境基準超過箇所数〕	環境基準超過濃度範囲
正蓮寺川	6 地点〔11 箇所〕	4 地点〔4 箇所〕	300～410
大正内港(福町堀)	42 地点〔101 箇所〕	24 地点〔27 箇所〕	160～2900
木津川運河	80 地点〔233 箇所〕	66 地点〔132 箇所〕	160～7200
木津川	58 地点〔212 箇所〕	47 地点〔101 箇所〕	160～960
旧住吉川	9 地点〔28 箇所〕	6 地点〔10 箇所〕	160～440
尻無川	12 地点〔26 箇所〕	7 地点〔8 箇所〕	200～400
三十間堀川	4 地点〔9 箇所〕	3 地点〔3 箇所〕	220～720

\* 調査箇所数については、0.5m以深(表層部分を除いた)地点の数値を記載。

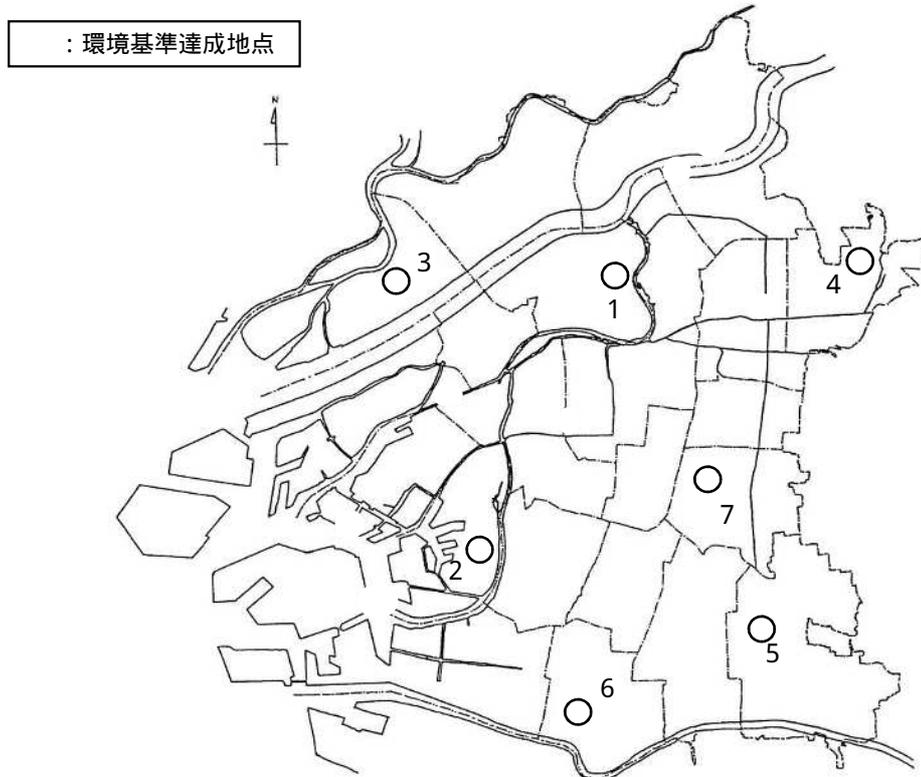
(2) 港湾区域における底質ダイオキシン類対策実施予定区域及び底質ダイオキシン類調査地点



資料4 - 3 ダイオキシン類の市内平均濃度経年変化グラフ

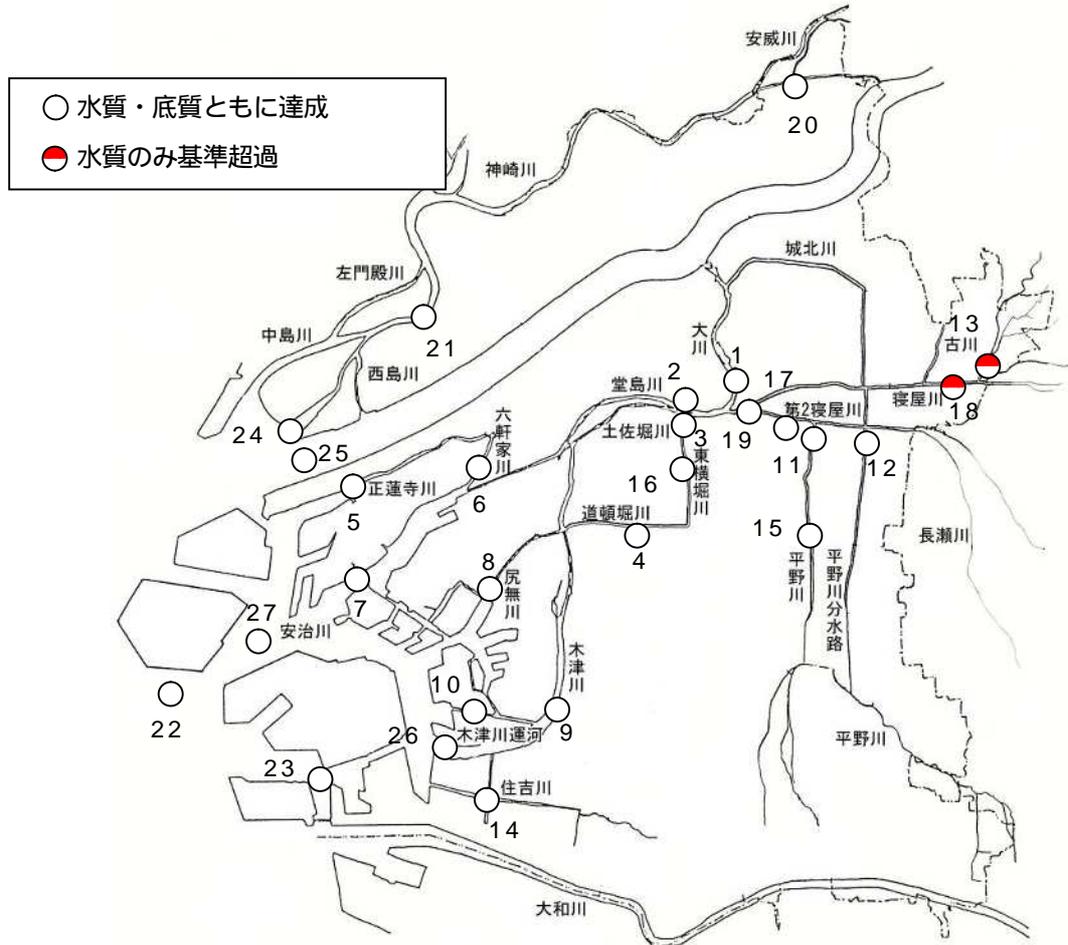


資料4 - 4 ダイオキシン類（大気）環境基準達成状況図



No.	地点名	No.	地点名
1	菅北小学校（北区）	5	摂陽中学校（平野区）
2	平尾小学校（大正区）	6	住吉区役所（住吉区）
3	淀中学校（西淀川区）	7	勝山中学校（生野区）
4	茨田北小学校（鶴見区）		

資料4 - 5 ダイオキシン類（水質・底質） 環境基準達成状況図



No.	調査地点	河川名	No.	調査地点	河川名
1	桜宮橋	大川	15	南弁天橋	平野川
2	天神橋〔右〕	堂島川	16	本町橋	東横堀川
3	天神橋〔左〕	土佐堀川	17	下城見橋	第2寝屋川
4	大黒橋【深里橋】**	道頓堀川	18	今津橋	寝屋川
5	北港大橋下流700m	正蓮寺川	19	京橋	寝屋川
6	春日出橋	六軒家川	20	小松橋【江口橋】*	神崎川
7	天保山渡	安治川	21	千船橋	神崎川
8	甚兵衛渡	尻無川	22	大阪港関門外	海域
9	千本松渡	木津川	23	南港	海域
10	船町渡	木津川運河	24	神崎川河口中央	海域
11	城見橋	平野川	25	淀川河口中央	海域
12	天王田大橋【左専道大橋】*	平野川分水路	26	木津川河口中央	海域
13	徳栄橋【中茶屋橋】*	古川	27	No. 5 ブイ跡	海域
14	住之江大橋下流1100m	住吉川			

(注)・\*は【 】内に示した地点で底質の採取を行った。

・\*\*大黒橋については工事中により試料採取ができなかったため、予定地点の周辺（深里橋）で水質を採取した。

資料4 - 6 ダイオキシン類対策特別措置法に基づく届出件数

(平成23年度)

種 類 区 分	設置届	使用届	構造 変更届	廃止届	氏名 変更届	承継届	合計
大気基準適用施設	0	0	0	0	6	0	6
水質基準対象施設	0	0	0	1	0	0	1

資料4 - 7 特定施設における排出ガス中のダイオキシン類濃度 (平成23年度)

(単位) 排出ガス: ng-TEQ/m<sup>3</sup>N・排出水: pg-TEQ/L

施 設 種 類			報告施設数	測 定 結 果	排 出 基 準		
排 出 ガ ス	製 鋼 用 電 気 炉		既設	9	0.00036 ~ 0.28	5	
			新設	1	0.0011	0.5	
	アルミニウム合金製造施設		既設	2	0.12	5	
	廃棄物焼却炉	焼却能力	4t/h以上	既設	15	0.000074 ~ 0.96	1
				新設	10	0.0000088 ~ 0.0024	0.1
			2t/h以上	既設	6	0.000023 ~ 0.25	5
			4t/h未満	新設	1	0.00023	1
			2t/h未満	既設	12	0.0000072 ~ 6.3	10
				新設	2	0.5 ~ 2.3	5
	排 出 水	廃 棄 物 焼 却 炉 ( 廃ガス洗浄施設 湿式集じん施設 灰の貯留施設 )		2	0.17	10	
下 水 道 終 末 処 理 施 設		7	0.0019 ~ 0.2				

資料4 - 8 PRTR法及び府条例に基づく排出量等の届出件数 (平成22年度)

届出件数			
PRTR法	府条例 (排出量)	府条例 (管理計画書)	府条例 (管理目標)
507	416	135	194

資料4 - 9 事業者からの化学物質の届出排出量・移動量・取扱量 (平成22年度)

(単位: 千トン)

	排出量	移動量	取扱量
[1]PRTR法の届出対象物質 (第一種指定化学物質)	1.3 (1.0)	4.5 (2.4)	366 (210)
[2]府条例の届出対象物質 (第一種管理化学物質、うち [1]に該当するものは除く)	0.8 (0.8)	3.4 (3.4)	236 (226)
市域合計 ([1] + [2])	2.2 (1.8)	7.9 (5.8)	602 (435)

( )内は揮発性有機性化合物

取扱量合計は、小数を含む数値を集計後に小数点以下第1位で四捨五入して整数表示したもののため表中の数値を合計したものとは異なる場合があります。

## 資料4 - 10 大阪市域におけるダイオキシン類の排出量（推計）

（単位：g-TEQ/年）

施設種類		平成9年度	平成22年度
ダイオキシン類対策 特別措置法特定施設	廃棄物焼却炉	26	0.84
	製鋼用電気炉	9.8	0.86
	鉄鋼業焼結炉	0.86	0
	アルミニウム合金製造施設	0.0042	0.004
その他のばい煙発生施設（ボイラー等）		0.39	0.41
合計		37	2.1